

地域課題と活動の経緯（体制づくり）

地域課題

地域の魅力発信不足

活動の経緯

団体のメンバーは、いずれも岡山市の最北部に位置する北区建部地域を拠点に活動する経営者であり、それぞれが地域に根ざした活動を行っていた。活動のきっかけは、2015年頃、地域のイベントに参加したことから交流が始まり、「建部地域の活性化のための活動」を真剣に考え、語り合うようになった。

2019年4月、補助制度を活用し、3名の事業の特徴を生かしたクッキーの開発事業をスタートした。8月には、試作を重ねた商品のお披露目を行う「たけべを元気に！大試食会」を地域内の9団体とともに開催し、新たな魅力発信の取組をスタートするとともに、同じ志をもった団体とのつながりを深めることができた。

当初3名で始まった取組は、現在建部地域の地域おこし協力隊OBなども合流し、ネット通販を行うなど、活動の輪が広がりつつある。団体の名前は「GROPE」＝「手探りする、模索する」という言葉の意味に由来しており、言葉どおり一歩ずつ地道な取り組みを、今後も楽しみながら続けていく。



【左】岸本氏（ケーキハウスキシモト）
【中】代表の下野氏（建部ヨーグルト）
【右】江田氏（サニーデイコーヒー）

団体概要

所在地：岡山県岡山市北区建部町

構成員：3名

代表者 下野 雅祥 氏

2015年 建部町内外のイベントで、下野氏、岸本氏、江田氏が一緒になる機会が増え、3者で建部町活性化に向けた意見交換を進める。

2019年2月 たけべカフェグロップ設立

4月 地域活力創出事業 採択

「サクッと咲いたけべ」クッキー製造開始

活動内容、実施している事業

活動内容

建部町の魅力を発信するための商品開発、製造販売

主な事業

コラボレーションクッキー「サクッと咲いたけべ」の製造

商品コンセプトは「たけべオリジナル」。江田氏が経営するコーヒー専門店の「福渡ブレンド」と、下野氏が製造する「建部ヨーグルト」を活用し、洋菓子店経営の岸本氏の技術によって、コーヒー味とヨーグルト味の2種類のクッキーを開発した。その他の材料も、建部産の希少なさくらはちみつと純バターを使用することで、味にも素材にもこだわった商品となった。

素材や製法にこだわった分、価格設定には苦労した。東京都港区にある岡山県アンテナショップでの試食やアンケート実施をはじめ、試食会等を開催し、広く意見を聞く中で、味や商品サイズなどに工夫を重ね、価格についても自信が持てる商品となっていった。

パッケージデザインは建部をよく知るデザイナーに製作を依頼することで、こだわりのデザインとした。2019年11月から3名それぞれの店舗で販売を開始している。

活動資金について

岡山市地域活力創出事業補助金（令和元年度のみ）、試作品の売上、メンバーからの出資を活動資金としている。

これからの展望

次のコラボレーションとして、コーヒー × ヨーグルトの商品開発を検討している。このプロジェクトは3名にとって本業活性化の刺激にも繋がっている。

今後のたけべカフェグロップは、他の事業者が集うきっかけとなればと考えている。今回の取組をとおして、参画する事業者が増えればメンバー同士協力して出来ることが増えていくと確信している。

引き続き建部町の魅力を高め、さらに発信して行くよう活動を繋げていきたい。



クッキーに用いられるヨーグルト（左）とコーヒー（右）



1 たけべカフェグロップのオリジナルクッキー「サクッと咲いたけべ」
2 たけべマルシェ出店者。こうした場で事業者同士の連携が生まれる

3 「たけべを元気に！大試食会」開催告知チラシ
4 クッキーの製造を担当する「ケーキハウスキシモト」

活動継続の秘訣 / 仲間集めのコツ / 活動のポイント

活動継続の秘訣

活動継続に向け、無理をせず、楽しみながら取り組むことを心がけている。メンバーそれぞれに本業があるため、たけべカフェグロップと本業の両方をバランスよく安定的に取組んでいくことが重要と考えている。

体制面での工夫として、岸本氏はクッキーの製造、江田氏は書類作成等事務作業、下野氏は建部町での長年のビジネス経験を生かした調整業務等、それぞれの得意分野を活かす形で役割分担を行っている。

また、岡山北商工会からアドバイスを受けたり、地域の事業者からホームページでの情報発信支援を受けたりするなど、外部からの視点やサポートを取り入れながら、事業運営を行っている。

仲間集めのコツ

一人で新しいことを始めるのはハードルが高いが、自分の想いに近い活動をしているグループにコンタクトを取り、「まずは活動に参加してみる」ことが、仲間づくりにつながる。すぐにご縁が生まれなくても、周囲の人に自分達の想いを伝え、共有しておく、後日別の方から声を掛けてもらえることもある。

こうしてできた「つながり」を活かし、地域外のスー

パーマーケットなどでのイベントにもユニフォームを着用して積極的に参加しており、活動に対するメンバーの一体感を醸成することにも努めている。

活動のポイント

北区建部町では以前から「たけべマルシェ」など、民間主導のイベントが年数回開催されており、イベントを通して、参加者間で活発な交流が行われている。初めてイベントに参加した人からも「建部町はつながりを作りやすい」という声も聞かれる。

地域を盛り上げようという人々が集い、活動しやすい環境が地域に備わっていることが、たけべカフェグロップの活動の後押しにもなっている。

